

令和4年3月15日
鉄道局鉄道事業課

第1回 今後の鉄道物流のあり方に関する検討会 ～貨物鉄道の特性を発揮するための政策のあり方等に関する議論を開始します～

深刻なドライバー不足や 2050 年カーボンニュートラル実現に向けた対応の必要性など、物流における諸課題の解決を図るため、鉄道貨物が重要な輸送モードとして、その特性を十分に活かした役割を発揮するための政策のあり方等を議論する有識者検討会を新たに設置します。

1. 日 時：令和4年3月17日（木）16：00～18：00（WEB形式と対面形式の併用）
 2. 場 所：国土交通省 中央合同庁舎3号館11階 特別会議室
 3. 構成員：別紙のとおり
 4. その他：
 - ・報道関係者を対象に冒頭のみ撮影可能です。また、冒頭以降の議事に関してはWEBでの傍聴のみ可能です（撮影は不可）。
 - 撮影・傍聴を希望される方は、3月16日（水）15時までに以下のとおり登録願います。
 - 件名：第1回鉄道物流検討会
 - 本文：[1]氏名（ふりがな）、[2]所属、[3]電話番号
 - 送付先：hqt-tetsudo-kamotsu01★gxb.mlit.go.jp（「★」を「@」に置き換えてください）
- ※ 通信設備の都合により、1社につき1回線とさせていただきます。
- ※ 傍聴人数を制限させていただく場合や通信状況によって映像の乱れや一時的な停止があることを予めご了承ください。
- ※ 会議URL及び資料は、会議当日の3月17日（木）午前中までに、傍聴申込みの際に登録いただいたメールアドレス宛て送付予定です。なお、本会議はペーパーレスで行う予定のため、会場での紙媒体資料の配付はございません。
- ・当日の会議資料及び議事概要については、後日、国土交通省ホームページにて公開いたします。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、冒頭頭撮りの際にはマスクをご着用いただき最低限の人数でお願い致します。また、風邪のような症状がある場合には、参加をお控え頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

【問い合わせ先】国土交通省鉄道局鉄道事業課 秋元、本田、渡邊
TEL：03-5253-8111（内線40-223）、03-5253-8530（直通）
FAX：03-5253-1635

今後の鉄道物流のあり方に関する検討会 構成員名簿

(敬称略・順不同)

◎座長

【有識者】

- 高岡 美佳 立教大学経営学部 教授
◎根本 敏則 敬愛大学経済学部 教授
二村 真理子 東京女子大学現代教養学部 教授
矢野 裕児 流通経済大学流通情報学部 教授

【関係団体】

- 全国農業協同組合連合会
公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会
公益社団法人 全国通運連盟
公益社団法人 鉄道貨物協会
公益社団法人 全日本トラック協会
日本内航海運組合総連合会
一般社団法人 日本港運協会

【鉄道事業者】

- 東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
日本貨物鉄道株式会社

【関係省庁】

- 農林水産省 新事業・食品産業部 食品流通課
経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 低炭素物流推進室

【国土交通省】

- 総合政策局 物流政策課
大臣官房参事官（物流産業）
自動車局 貨物課
海事局 内航課
港湾局 計画課

【事務局】

- 鉄道局 鉄道事業課（貨物鉄道政策室）